

当財団主宰2018年度東京講演会へのご案内

拝啓 時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より当財団の事業につきまして、ご理解とご協力を頂いており、厚く御礼申し上げます。

さて、当財団は、今年度も11月10日(土)に東京でメイヨークリニックのナースを迎えて、東京講演会を開催します。テーマは「2025年における医療・看護・介護ニーズの複合化への対応と注目事例」です。

ご案内の通り、2025年問題に対応するため、全国341地域医療圏につき地域医療構想の具体化が始まっていますが、人口構造が地域毎に異なっていること、またその地域差が今後拡大していくことを考えると、地域の医療等の在り方は利用可能な地域の資源を踏まえながら地域自身が考えることが重要です。

今回、再び松田晋哉産業医大教授をお招きし、今後地域にはどのような未来が待っているのか、厳しい事態にどう備えるのか、医療・看護・介護の関係者はどう臨むべきかについて、語って頂くこととなりました。同時に、今後を見据えて活動している全国の様々な取組みの中から、北九州市での取組み、名古屋市と東部地域で展開されている取組み、東京でのせん妄対策プロジェクトの取組みを語って頂くこととしております。

① 構成

東京講演会は5つの講演とパネルディスカッションからなります(別紙「概要」)。

最初の講演は産業医科大学医学部公衆衛生学の松田晋哉教授です。2025年に向かってどの地域も人口構造の変化による影響から様々な対応を余儀なくされていくこと、対応のポイント等をビッグデータに基づき語って頂く予定です。2番目の講演は、メイヨークリニックからです。これまで3回にわたり紹介されているメイヨー・ヘルスケア・システムについて、隣接州にも拡大している同システムの最新の情報が紹介されます。

3番目の講演は、西野憲史 西野病院病院長(医療法人ふらて会理事長、社会福祉法人ふらて福祉会理事長)です。北九州市に所在の西野病院を中心とする地域医療・看護・介護・福祉及び生きがい創造塾(園芸療法等)の事業並びに認知症予防の取組みのお話が期待されます。

4番目の講演は、湯澤由紀夫 地域医療連携推進法人尾三会理事 兼 藤田医科大学病院病院長です。2025年問題を見据えて制度化された地域医療連携推進法人という器に大学として取り組む(現在、会員数は医療機関・事業者等で29)に至った経緯、事業の状況、今後の抱負を語って頂きます。

5番目の講演は、聖路加国際病院の山田宇以心療内科副医長と奥野史子心療内科研究員・精神看護 CNS(現在 伊勢赤十字病院)です。同病院の「せん妄予防と対応-リスクアセスメントツールとせん妄軽症化を目標としたケアプログラムの開発-」研究プロジェクトの研究結果について語られます。

パネルディスカッションは、松田先生の進行の下でご自身も含めて6名の講演者で行われます。

② 日時及び場所

講演会 平成30年11月10日(土) 13時～17時30分
東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル 灘尾ホール 03-3580-0988
パーティ 同上 18時～19時30分
霞が関3-2-5 霞が関ビル35階 東海大学校友会館 三保・東海・朝日の間
03-3581-0121

③ ご案内

万障お繰り合わせの上、本講演会にお出で下さるよう、ご案内申し上げます。
なお、講演会、パーティはいずれも無料となっております。

本講演会及びパーティに参加ご希望の方は、別紙「2018年度東京講演会等への参加のご意向について」に記入頂き、当財団宛てにメール又はFAXにてご連絡下さいますようお願いいたします。なお、定員には限りがありますので、ご希望に沿いかねる場合もございます。ご了承下さい。

敬具

公益財団法人木村看護教育振興財団
事務局課長 小村志津乃・中川玲子
主任 小川美生
TEL03-5800-2700 FAX03-5800-0022
Mail kimura-info@nurseed.jp

2018年度東京講演会の概要

日 時 2018年11月10日(土) 13:00~17:30(講演会) 18:00~19:30(パーティ)

講演会会場 新霞が関ビル 全社協・灘尾ホール(最大500名)

パーティ会場 霞が関ビル35階 東海大学校友会館 三保・東海・朝日の間(最大200名)

	テーマ	「未来を拓く 看護の力」 ー2025年における医療・看護・介護ニーズの複合化への対応と注目事例ー
講演会	13:00 開会の辞(総司会)	木村財団理事・評議員
	挨拶	木村憲司 木村財団代表理事
	13:10 講演1	『2025年の医療・看護・介護ニーズの複合化への対応と看護への期待』 松田晋哉氏 産業医科大学 医学部 公衆衛生学 教授/産業保健データサイエンスセンター長
	14:01 講演2	『Mayo Clinic Dialysis Services : Strategically meeting patient needs within the MCHS community』 Mr. Christopher M. Kohler, M.A.N., R.N., N.E.-B.C., Nurse Administrator, Medical Nephrology, Mayo Clinic Instructor in Nursing, Mayo Clinic College of Medicine and Science
	14:31 講演3	『地域包括ケアに向けたネットワーク構築・情報共有・医農連携の展開と看護の力』 西野憲史氏 医療法人ふらて会 理事長・西野病院 病院長 社会福祉法人ふらて福祉会 理事長/NPO法人生きがい創造塾 理事長
	15:21 休憩	
	15:41 講演4	『大学病院が参加する地域医療連携推進法人「尾三会」の取り組み』 湯澤由紀夫氏 地域医療連携推進法人尾三会 理事 藤田医科大学病院 病院長
	16:31 講演5	『急性期病院全体で取組む、せん妄の予防と対策 ー現場の困難感からケアの標準化への道のりー』 山田宇以氏 聖路加国際病院リエゾンセンター心療内科 副医長 奥野史子氏 同病院心療内科 研究員・精神看護CNS(現在 伊勢赤十字病院 看護係長)
	17:06 パネルディスカッション	テーマ「2025年における医療・看護・介護ニーズの複合化への対応と看護への期待」 ファシリテーター 松田晋哉 産業医科大学医学部公衆衛生学 教授 パネリスト1 Mr. Christopher M. Kohler, Mayo Clinic パネリスト2 西野憲史 医療法人ふらて会 理事長・西野病院 病院長 パネリスト3 湯澤由紀夫 地域医療連携推進法人尾三会 理事 藤田医科大学病院 病院長 パネリスト4 山田宇以 聖路加国際病院リエゾンセンター心療内科 副医長 パネリスト5 奥野史子 同病院心療内科 研究員・精神看護CNS (現在 伊勢赤十字病院 看護係長)
	17:26 閉会の辞	木村財団理事・評議員
パーティ	18:00 主宰者挨拶	木村憲司 木村財団代表理事
	来賓挨拶	厚生労働省、公益社団法人日本看護協会、公益財団法人日本訪問看護財団、一般社団法人 全国訪問看護事業協会
	Mayo Clinic挨拶	Mr. Christopher M. Kohler, Ms. Karen Kleven, Ms. Jennifer Brickley, Ms. Katelyn Hudson
	登壇者紹介	松田晋哉氏、Mr. Christopher M. Kohler、西野憲史氏、湯澤由紀夫氏、山田宇以氏、奥野史子氏
	乾杯	木村財団理事・評議員(仮)
	歓談	
	閉会の辞(中締め)	木村財団理事・評議員

2018年度 東京講演会等への参加のご意向について

【ご本人の参加について】

- お名前 _____
- ご所属 _____ ○お役職 _____
- ご所属先所在地 〒 _____
- ご所属先電話番号 _____ E-mail _____
- ご自身の電話番号(携帯) _____ E-mail _____

○2018年度東京講演会について現時点での参加意向をお教え下さい。

該当するものに○印をお願いします。(複数回答可)

- () 講演会・パーティとも参加する
() 講演会のみ参加する
() パーティのみ参加する
() 予定が定かではない ⇒ () 都合がつけば参加する () 参加しない
() 参加は難しい
() その他【 _____ 】

【他の方の参加について】

○ご本人の他に参加される方がいらっしゃる場合、人数・お名前・ご所属・お役職をご記入下さい。

・講演会・パーティとも参加する () 名

お名前・ご所属・お役職 _____

・講演会のみ参加する () 名

お名前・ご所属・お役職 _____

連絡先 公益財団法人木村看護教育振興財団
事務局課長 小村志津乃・中川玲子 主任 小川美生
〒113-0033 東京都文京区本郷 5-25-14 8階
TEL03-5800-2700 FAX03-5800-0022 E-Mail kimura-info@nurseed.jp